



**2011年6月期  
第2四半期決算説明会資料  
株式会社ブロードバンドタワー**



## 2011年6月期 第2四半期ハイライト

### ◆連結売上高・利益ともに期初計画を上回る

売上高 7,489百万円（前年同期比26.4%増）  
営業利益 400百万円（前年同期比39.7%増）

### ◆継続的なコスト削減施策の実施

データセンター運用に関わるコスト削減施策を実施。利益増加に寄与。

### ◆クラウド・コンピューティングへの取り組みを本格的に開始

柔軟かつオープンな環境でクラウドサービスを提供すべく、高信頼性クラウドを実現するFlex Cloud（フレックスクラウド）戦略を発表。

### ◆連結子会社BBF、12月度のEC・TV事業ともに過去最高の売上高へ

EC事業：12月度売上高 349百万円  
TV事業：12月度売上高 409百万円  
10/12末 取扱いブランド数 293ブランド  
参考：09/12末 268ブランド  
10/9末 286ブランド

### ◆TVショッピング支援事業、台湾展開が本格化

事業開始より約半年近くが経過し、本事業は順調に推移。月額売上は10百万円を超える。



## 2011年6月期 第2四半期累計業績概況（連結）

（単位：百万円）

	前年実績 (a)	実績 (b)	増減率 (b) ÷ (a)	当初予想	前期との増減要因
売上高	5,924	7,489	26.4%	7,000	ECシステム構築、TVショッピング支援ともに拡大
売上原価	5,013	6,373	27.1%	—	—
売上総利益	911	1,115	22.4%	—	—
営業利益	286	400	39.7%	270	BBFの売上増に加え、CP事業の原価低減、上期に使用予定であった原価・販管費の第3四半期以降へのずれ込み
経常利益	266	389	46.6%	260	—
四半期純利益	107	256	139.4%	100	—



## 2011年6月期 第2四半期累計業績概況（個別）

（単位：百万円）

	前年実績 (a)	実績 (b)	増減率 (b) ÷ (a)	当初予想	前期との増減要因
売上高	4,125	4,185	1.4%	4,200	ホスティングを始めとするアプリケーションプラットフォームサービスの拡大。「Isilon」は新規顧客を着実に獲得。
売上原価	3,472	3,419	△1.5%	—	継続的な原価低減効果および上期に使用予定であった原価の一部が第3四半期以降へずれ込む
売上総利益	653	765	17.2%	—	—
営業利益	189	221	17.1%	130	原価低減および原価・販管費の第3四半期以降へのずれ込み
経常利益	168	210	25.2%	120	—
四半期純利益	73	194	164.5%	50	前期2Qは賃貸借契約解約損58百万円が特別損失で発生

# 2011年6月期 第2四半期要約BS・CF（連結）

（単位：百万円）

	10年6月期 期末 (10. 6. 30)	11年6月期 第2四半期 (10. 12. 31)		10年6月期 期末 (10. 6. 30)	11年6月期 第2四半期 (10. 12. 31)
（資産の部）			（負債の部）		
流動資産合計	5,318	① 5,989	流動負債合計	1,670	② 2,236
固定資産合計	3,023	3,605	固定負債合計	817	③ 1,189
有形固定資産	1,816	2,057	（純資産の部）		
無形固定資産	90	86	株主資本合計	5,651	5,918
投資その他の資産	1,116	1,460	資本金	2,299	2,305
			資本剰余金	2,283	2,288
			利益剰余金	2,416	2,673
			自己株式	△ 1,348	△ 1,348
			評価・換算差額等 合計	△ 8	△ 7
			新株予約権	9	12
			少数株主持分	201	245
			純資産合計	5,853	6,168
資産合計	8,341	9,594	負債純資産合計	8,341	9,594

- ①現金／預金、売掛金の増加    ②買掛金の増加  
③長期借入金、資産除去債務の計上

（単位：百万円）

	10年6月期 第2四半期	11年6月期 第2四半期
営業活動CF	538	616
投資活動CF	△ 166	△ 158
財務活動CF	△ 127	△ 205
現金及び現金同等物 の四半期末残高	3,698	3,531

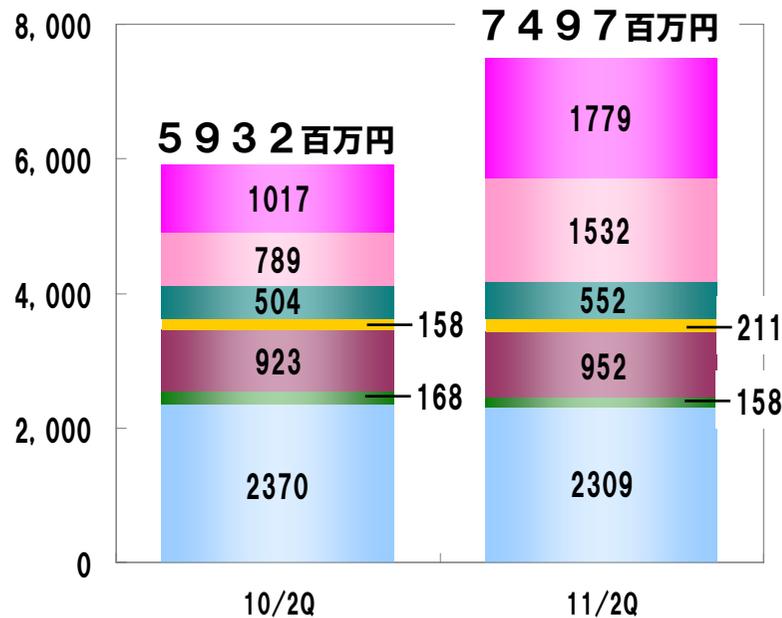
### 【 キャッシュ・フロー内訳 】

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
  - 減価償却費 188百万円
  - 資産除去債務の影響額 202百万円
  - 仕入債務の増加 478百万円
  - 売上債権の増加 △331百万円
  - 法人税等の支払額 △195百万円
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
  - 有形固定資産の取得 △52百万円
  - 投資有価証券の取得 △88百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
  - 長期借入金の返済 △202百万円

# サービス別売上（2Q累計）

※売上高は内部振替調整前の数値にて表記

（単位：百万円）



- TVショッピング支援
- ECサイト構築・運用
- プロダクト
- アプリケーションプラットフォーム
- 運用受託
- ネットワーク
- コロケーション

## 《コロケーション・運用受託》

新規顧客獲得を進めるものの、既存顧客のコスト削減による縮小や解約の影響により減少

## 《アプリケーションプラットフォーム》

ホスティングサービスでの新規顧客獲得とともに、システム/ネットワーク構築コンサルティングサービス等の高付加価値サービスに注力。クラウドサービスの本格展開に向けた開発準備を行う。

## 《プロダクト》

新規顧客を着実に獲得し、前年比では9.6%増

## 《Eコマースプラットフォーム》

EC：ブランド数増加

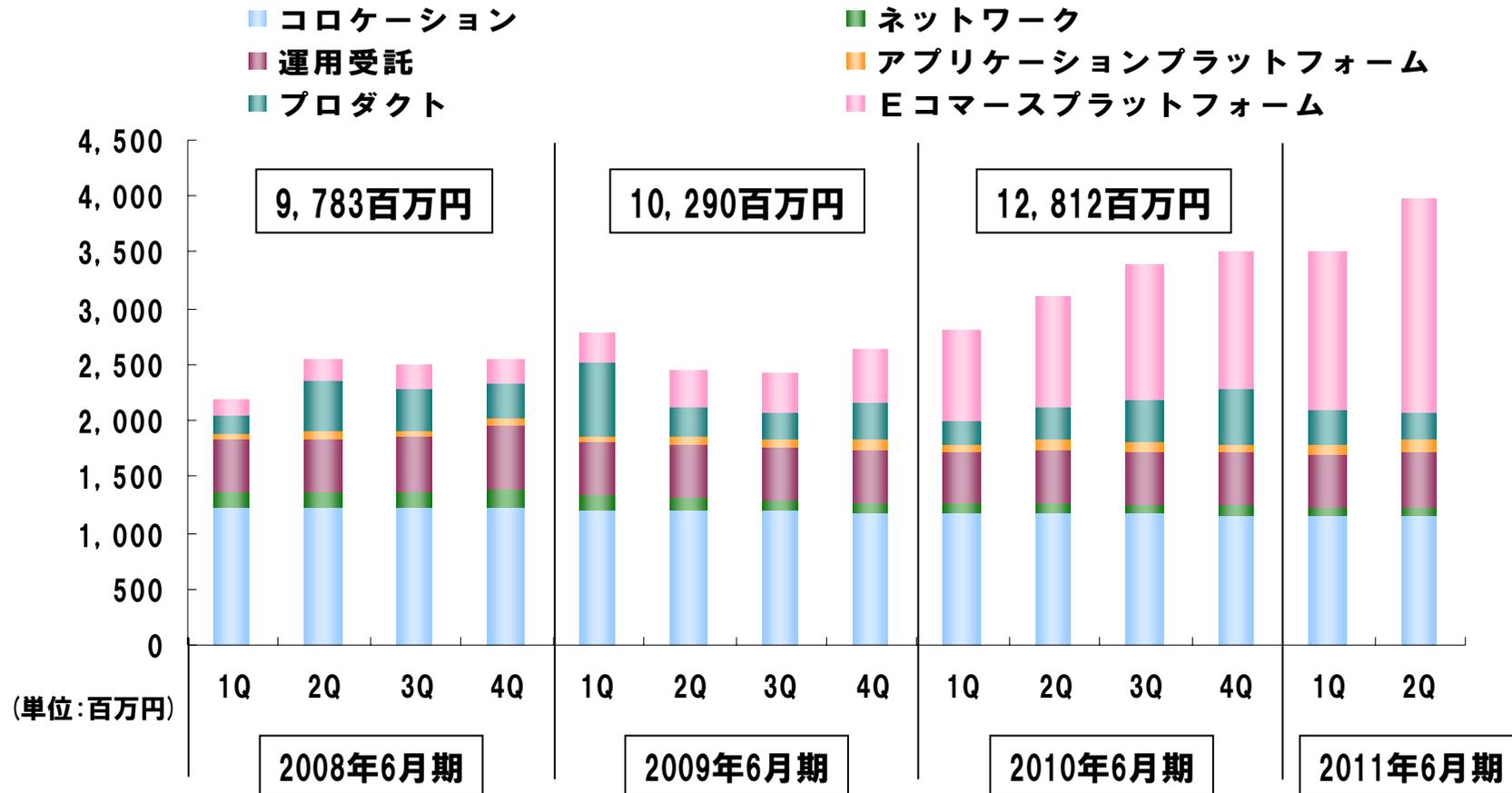
（10/9末 286ブランド ⇒ 10/12末 293ブランド）

既存運用サイトの売上向上（冬物セールの影響も）

TV：放送時間の増加により売上増へ

台湾での販売も堅調に推移

# サービス別売上（四半期推移）



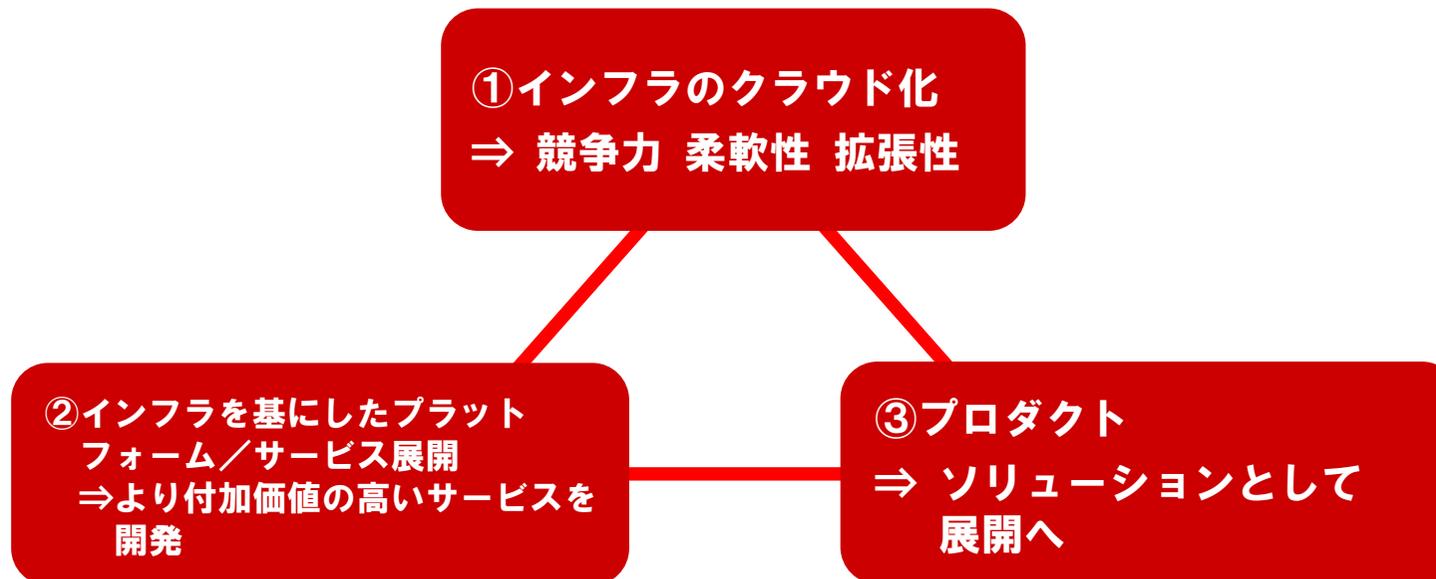


2010. 07. 01-12. 31

# BBTowerグループの成長戦略

# BBTower グループ成長戦略の進捗

BBTowerグループとして更なる成長を遂げるべく  
新たな成長戦略を設ける





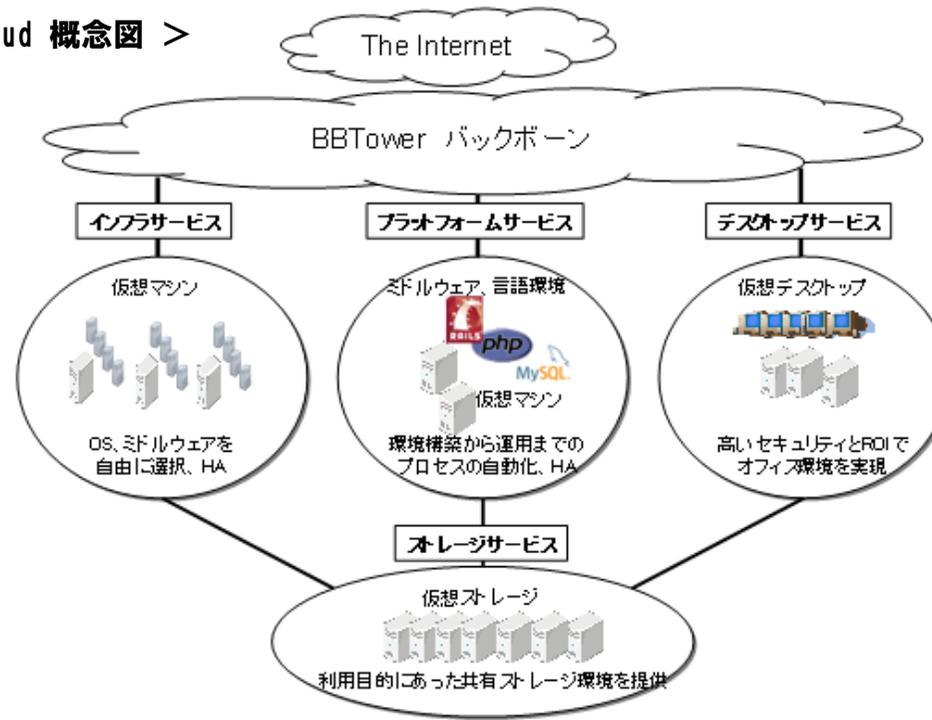
## ①-1 インフラのクラウド化

### ◆高信頼性クラウドを実現する「Flex Cloud (フレックスクラウド) 戦略」を発表

⇒クラウド・コンピューティング市場に本格参入

他社にはない新サービスを開発することで差別化を図り、事業の拡大へ

< Flex Cloud 概念図 >





# ①-2 インフラのクラウド化<Flex-IaaS>

◆インターネット接続とサーバーがセットとなったクラウド型ホスティングサービス「Flex-IaaS」サービス開始



【専用型】

【特徴】

- ◆高品質なサーバー環境を手軽に構築
- ◆システム管理者が不足
- ◆将来のシステム拡張が不安



【共有型】

【特徴】

- ◆高品質なサーバー環境を低価格で構築
- ◆必要なときに必要なだけすぐに利用
- ◆管理者権限で自由に設定を行い運用



【共有ストレージ】

【特徴】

- ◆Flex - IaaSのストレージ容量を増加
- ◆低価格で大容量のデータを格納・運用
- ◆ビジネスの成長に合わせてフレキシブルにストレージ容量を拡張



## ①-3 インフラのクラウド化<Flex-PaaS>

クラウドソリューションプロバイダーの米Morphlabs社とブロードバンドタワーは、2009年末よりPaaSプラットフォームで共同開発を開始。

2010年12月には、Morphlabs社に対し100万\$の出資および、当社社長の大和敏彦がストラテジックアドバイザーに就任し、より緊密な協業体制を構築。

両社はグローバルなビジネス展開を視野に入れ、エンタープライズクラウドコンピューティング市場において、リーダーシップを確立していく。

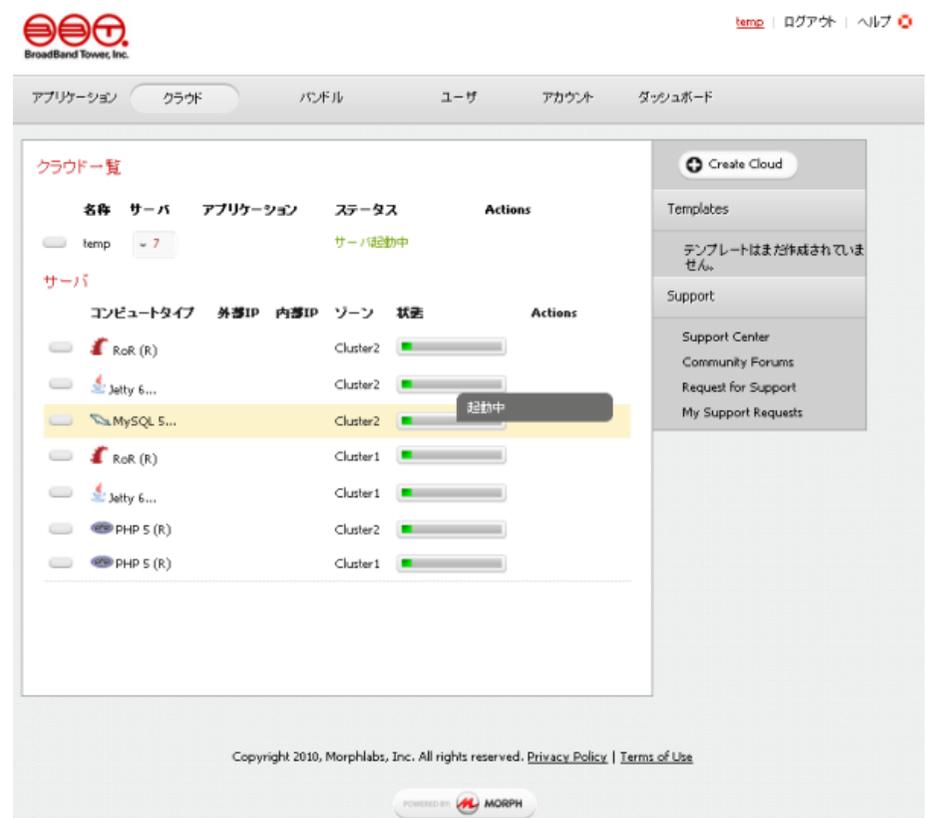
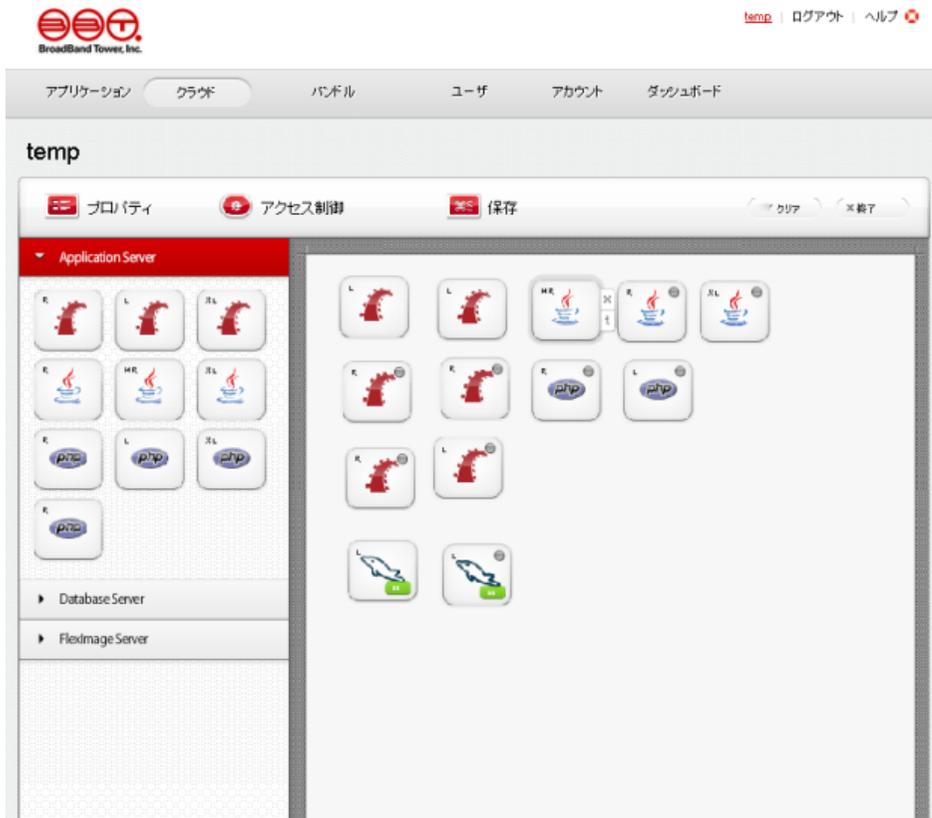


### Morphlabs社への仕様要求／検討



# ①-3 インフラのクラウド化<Flex-PaaS>

◆ミドルウェアや開発言語環境などの構築から運用までのプロセスを自動化することで、高信頼なアプリケーションプラットフォームが簡単な操作で利用可能



## ② インフラを基にしたプラットフォーム/サービス展開

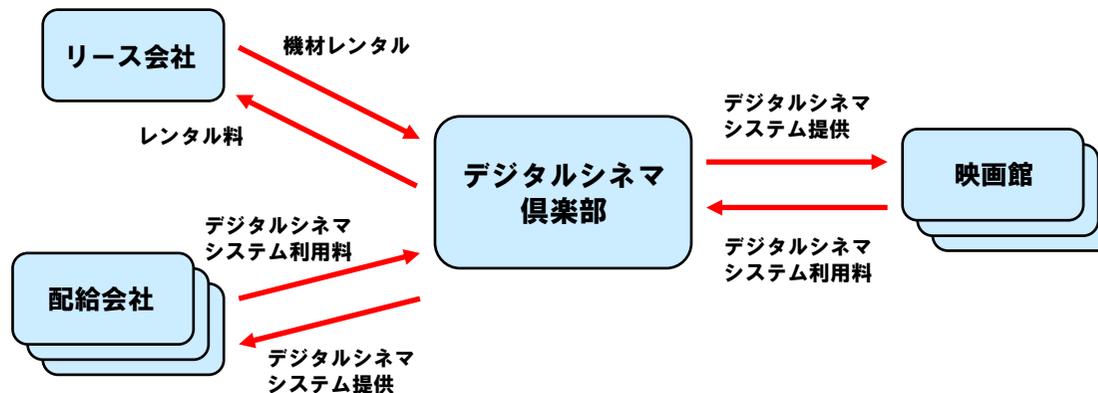
### ◆ デジタルシネマ倶楽部株式会社との提携

⇒高付加価値化戦略として、データセンターのインフラのクラウド化、その上の特徴ある柱として、BBFのEC事業に加えて放送分野を考えており、その一環として提携を進める。

#### ※デジタルシネマ倶楽部が行うサービス内容

映画館に機材を設置し、映画館及び配給会社から各々サービス利用料を得るモデル。  
同サービスを利用することで、映画館がデジタル化を行う際に必要な費用を、配給会社が一部負担することとなり、映画館の設備投資を軽減することが可能に。

#### < サービス概要図 >



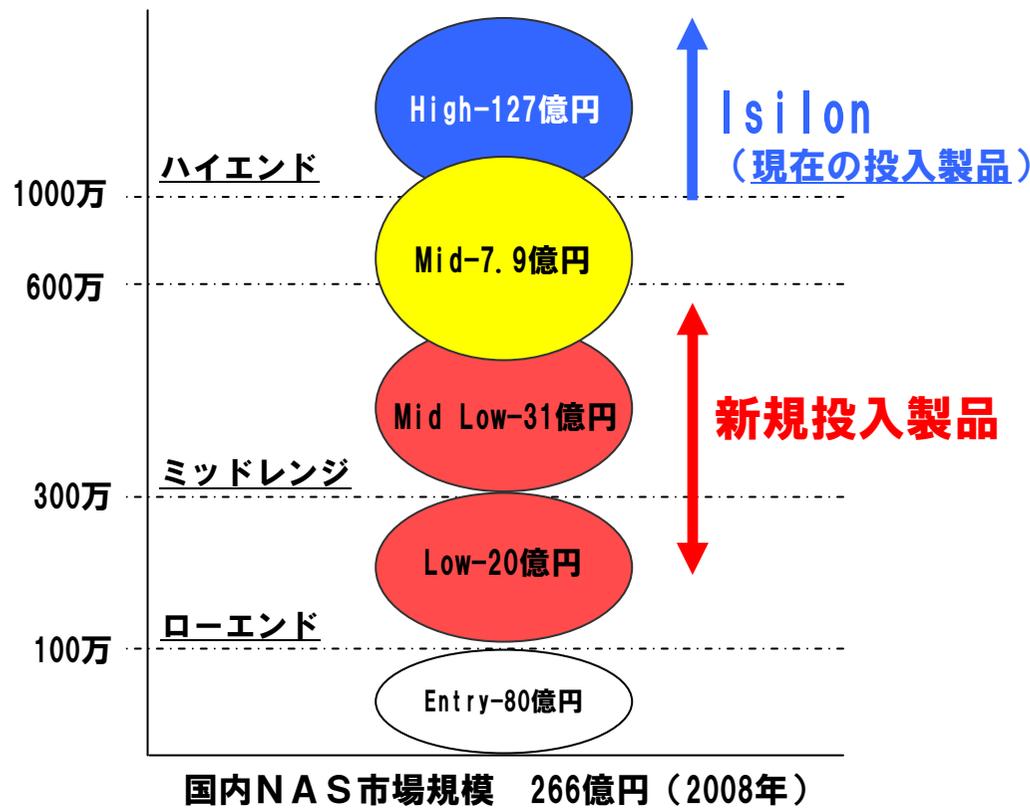
#### 《TOPIX》

デジタルシネマ倶楽部と、ウォルト・ディズニー・カンパニーの映画の製作・配給部門であるウォルト・ディズニー・スタジオ・モーション・ピクチャーズ・インターナショナルは、日本市場における映画館のデジタル化促進に関する契約に合意。



### ③ストレージソリューション

Nexenta社のエンタープライズ向けストレージOS「NexentaStor」を採用した次世代ユニファイドストレージアプライアンス「DN シリーズ」の提供を開始  
～ハイエンドのIsilonに加えローエンドストレージの提供により、NAS市場における幅広いストレージニーズに対応～



< DNシリーズ' DN1600 >



◆特徴

- 多様なプロトコルをサポート
- キャッシュ技術による高性能なI/O処理
- 先進のストレージ管理
- 導入しやすい低価格



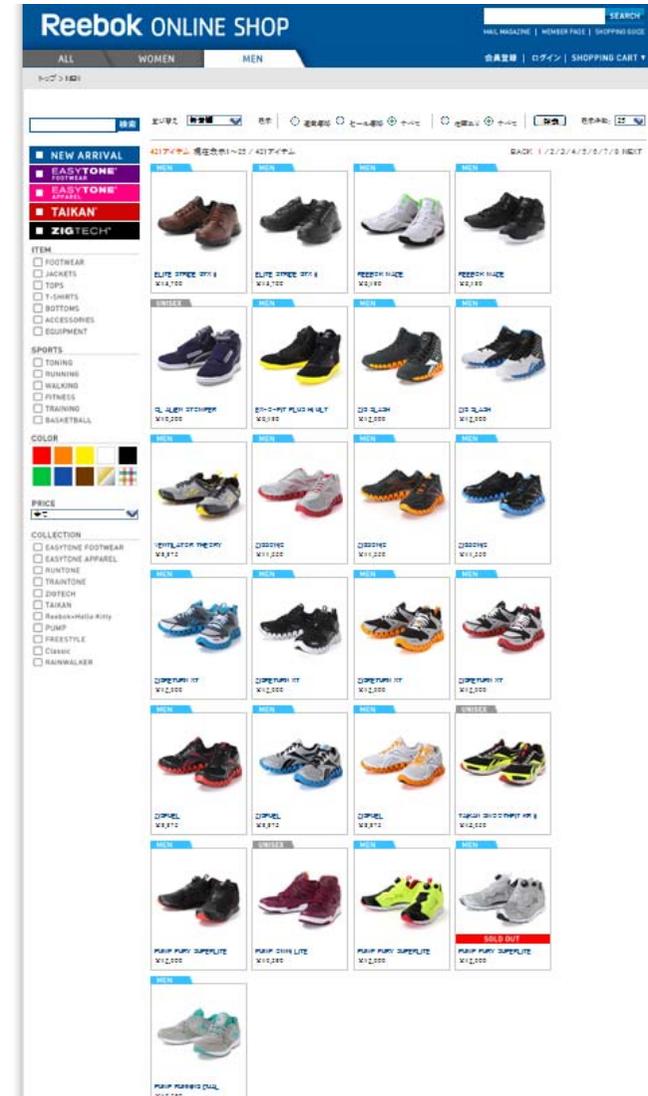
## 連結子会社BBF（ECシステム構築・運用）

既出店ブランドの売上増、新ブランドの増加により、事業活動は当初の計画以上に進捗。取扱いブランド数も順調に増加し293ブランドへ。

無店舗販売における  
「FashionCommerceExchange」  
としてのポジション確立

お客様にとって、より幅広い販売機会、プラットフォームを提供

# ECサイト構築例 ① (Reebok)



# ECサイト構築例 ② (Yahoo プレミアムブランドアベニュー)



## 連結子会社BBF（TVショッピング）

### ◆2010年7月より台湾でテレビショッピング支援事業を開始

台湾の24時間テレビショッピング専門チャンネル「viva」に対し、台湾消費者のニーズに合う日本製品の調達を行い、テレビショッピングを支援。

日本製品は非常に人気があり、本テレビショッピング支援事業の月額売上高は1000万円を超え、今後も更なる成長を見込む。

今後は、日本・台湾双方のTVショッピング事業のノウハウを融合するとともに、日本のテレビショッピングの売れ筋商品や日本企業の優れた商品の取扱いを増やす。

TVショッピングチャンネル「viva」の放送イメージ（※BBFが放送する画像ではありません）



- ◆「viva」概要
- 会社名 ShopNet Co., Ltd.
- 設立 2005年
- 従業員 約400名
- BBFに40%出資する三井物産が2009年に買収

# 当社 I R に関するお問い合わせ 社長室・人事総務

TEL : 03-5573-8172



<http://www.bbtower.co.jp/>

本資料は、2010年6月期第2四半期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2009年12月末日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証したまたは約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。